１０月２日（金）　　１・２年生サツマイモほり









１・２年生が５月に矢合の杜に植えたさつまいもの苗が、暑い夏を乗り越えて大きく育ちました。今日は久しぶりに快晴となり、秋晴れの空の下でサツマイモ掘りを行いました。いつもお世話になっている橋本良治さんをはじめ、ＪＡ愛知西農協明治支店の職員、地域ボランティアの方々が見守る中、子どもたちは「うんとこしょ！どっこいしょ！」と、国語で学習した『おおきなかぶ』の場面のように、地面を一生懸命掘り、いものつるを引っぱっていました。「見て！こんな大きいおいもがとれたよ！」「いもがつながっている！」と、土の中から顔を出した大きなサツマイモに目を輝かせ、あちこちで子どもたちの歓声があがっていました。下校時には収穫したサツマイモを嬉しそうに持ち帰っていました。１２月頃には給食にも登場する予定です。

秋の収穫の喜びと土に触れ合う楽しさを全身で味わう素晴らしい体験となりました。



